袋井市共生社会推進情報紙

共生のトビラ

第６号
2023.12

外国人介護職員初任者研修モデル事業（5/13～10/21 全16回）

外国人市民の生活基盤の安定及び介護人材の確保・育成を図り、国籍に関係なく安心して老後を迎えられる多文化共生社会実現のため、市では民間団体との連携によるモデル事業に取り組んでいます。
受講者は介護職員初任者研修を修了し、介護職への就労を目指しています。

多文化共生　袋井市に居住する外国人市民の状況…Ｐ２

多文化共生　多文化共生って何だろう？……Ｐ２

多文化共生　広がっています多文化共生の取組（市・地域・企業）…Ｐ３

性の多様性　ＬＧＢＴＱの基礎を学ぶセミナー……Ｐ４

男女共同参画　男性向け家事デビュー講座（カンタン料理とアイロン編）…Ｐ４

「ふくろい多文化共生のまちづくり計画」 中間見直し（案）に対するご意見を募集しています（パブリックコメント）

対象：市内在住または在勤・在学の方、市内の企業・団体
募集期間：令和５年11月14日(火曜日)～12月13日(水曜日)

詳しくはこちらから（市ホームページ）

性の多様性　ＬＧＢＴＱの基礎を学ぶセミナー

手話を希望する方に対応します
※要事前申込
12月12日締切

「LGBTQ」など最近耳にする言葉の意味を正しく理解していますか。
性の多様性に関する正しい知識を学びます。
演題…**性の多様性の基礎知識～まずは「知る」ことから～**

【日時】**2024年１月12日（金曜日） 午後１時00分**～２時10分
【場所】＜会場型＞袋井市 防災センター（袋井市国本2907番地） 3F研修室
＜オンライン＞ZOOM
【対象】どなたでも
【定員】＜会場型＞50名（先着順）
＜オンライン＞100名（先着順）
【料金】無料
【講師】静岡県男女共同参画課 原かほるさん

申込はこちら
１月９日(火)締切

【申込方法】お住いの市町・氏名（とく名可）・電話またはメールアドレスを、電話・ファクス・Eメールまたは申込フォームでお申し込みください。
【申込・問合せ先】このページの最下段「編集・発行」のとおり

男女共同参画　男性向け家事デビュー講座（カンタン料理とアイロン編）

簡単な家事をプロから習ってみませんか？
① コンビニ食でできるカンタン野菜のおかず（試食あり）
② アイロンがけと洗濯物のたたみ方

【日時】**2024年１月27日（土曜日） 午後１時30分**～３時30分
【場所】袋井西コミュニティセンター（袋井市川井582） キッチンスタジオ
【対象】市内在住・在勤の男性（パートナーや小学校５年生以上の子どもとのペア参加可）
【定員】20名（先着順・グループ申し込みは1組3名まで）
【料金】無料（託児：100円/人）
【持ち物】アイロンとアイロン台、アイロンをかける物（襟付きシャツ、ハンカチ）、エプロン、ハンドタオル
【講師】静岡ガス エネリアショールーム柿田川 食コンシェルジュ・家事コンシェルジュ

申込はこちら
１月９日(火)締切

【申込方法】住所・氏名・電話番号またはメールアドレス・託児利用の方は人数と子どもの年齢を電話、 Eメール、市ホームページの申込フォームでお申し込みください。
【申込・問合せ先】このページの最下段「編集・発行」のとおり

男女共同参画社会づくり宣言を行う事業所・団体募集

ワーク・ライフ・バランスの推進や女性の参画拡大など、企業や団体等の男女共同参画社会づくりへの取組を支援する県の事業です。
無理なくできる取組を宣言してみましょう。宣言した事業所は県ホームページに掲載されます。

制度内容・宣言事業所一覧はこちらから

市は団体向けの講座を開催しています

多文化共生や男女共同参画を推進したい事業所・団体に訪問してご説明いたします。
お気軽に市協働まちづくり課へご相談ください。

編集・発行
袋井市役所 協働まちづくり課 外国人活躍・共生社会推進室
〒437-8666 袋井市新屋一丁目１番地の１
電 話：0538-44-3138
メール：shimin-kyodo@city.fukuroi.shizuoka.jp

「共生のトビラ」
第１号から第５号まで
バックナンバーこちらから

多文化共生

袋井市に居住する外国人市民の状況

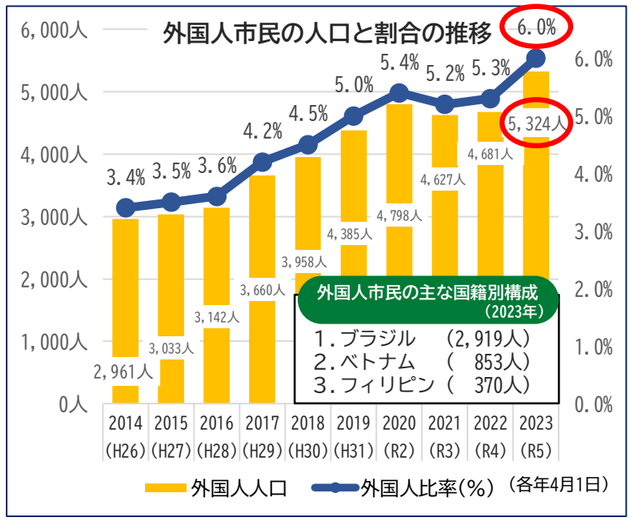
2023年４月１日の外国人市民の人口は5,324人、総人口に占める外国人市民の割合は6.0%となっており、10年前のおよそ1.8倍、2,000人以上増加しています。（右図参照）

また、県内35市町における外国人の割合は、菊川市、吉田町、湖西市に次いで４番目に高い自治体となっています。

外国人市民の多くは、市内や近隣市町で就労しており、日本社会を取り巻く状況の変化等から今後も外国人の増加が予測されます。

〈県内35市町別の外国人比率（2023年4月1日現在）〉

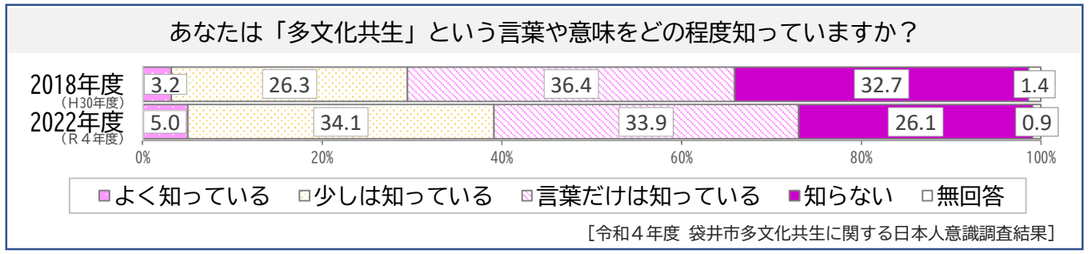
1．菊川市……7.9%	6．牧之原市…5.3%
2．吉田町……7.3%	7．掛川市……4.1%
3．湖西市……6.6%	8．清水町……4.0%
4．袋井市……6.0%	9．御前崎市…3.7%
5．磐田市……5.5%	10．焼津市……3.7%



多文化共生

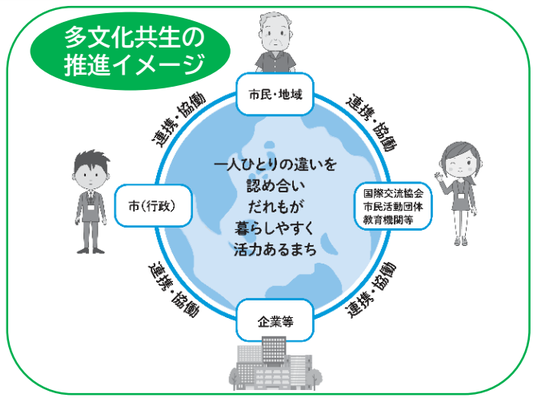
多文化共生って何だろう？

昨年度、市が実施した「多文化共生に関する日本人意識調査」結果では、「多文化共生」という言葉や意味の認知度は、「よく知っている」「少しは知っている」が39.1%となっており、４年前の調査よりも9.6%上がりました。



「多文化共生」とは

国籍などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと（総務省）



「多文化共生」の推進は、国・県・市の取組だけでは十分ではありません。

市民や地域、団体、企業等がそれぞれできることを考え、相互に連携・協働を図りながら、多文化共生の推進に向けて取り組んでいくことが重要です。

市では2019年に「ふくろい多文化共生のまちづくり計画」を策定し、「一人ひとりの違いを認め合い だれもが暮らしやすく活力あるまちづくりに向け ともに考え行動する」の基本理念に基づき、日本人・外国人という枠を外し、誰もが地域に住む市民として理解を深め合い、ともに発展、成長していくまちづくりを目指します。

ふくろい多文化共生のまちづくり（市ホームページ）

多文化共生

広がっています 多文化共生の取組（市・地域・企業）

市の取組

日本人市民へ啓発

「地域共生コミュニティ会議」

「地域共生コミュニティ会議」を開催し、地域の皆さんへ外国人市民とのコミュニケーションの方法などの啓発活動を行っています。「やさしい日本語」を学び、スマートフォンを活用して翻訳アプリの使い方を実践しました。

外国人市民へ支援

日本語教室「はじめての日本語ひろば」

「日本語教室」や「外国人介護職員初任者研修モデル事業（表紙写真）」を開催し、外国人市民が日常生活の日本語の習得や、安定した生活ができるように支援を行っています。

地域の取組

上町自治会（上山梨自治会連合会）

地域の高齢者と世代間交流・国際交流

上町自治会にはブラジル国籍の市民が居住していることから、地域の交流会に外国人市民にも参加を呼びかけ、交流会の中でポルトガル語（ブラジルの公用語）のあいさつの言葉を学び、日本人・外国人関係なく食やゲームを通して楽しい交流会が行われました。

旭町自治会（袋井北四町自治会連合会）

袋井北まつり

市主催日本語教室「はじめての日本語ひろば」の外国人学習者が、**旭町自治会**の屋台の引きまわしや餅まきに参加させていただきました。学習者は「このような素晴らしい日本の文化を知ることができて、とても嬉しかった」と覚えた日本語で話していました。

企業の取組

株式会社武蔵野 東海工場

企業内日本語教室

外国人従業員の多い㈱武蔵野東海工場は、市と連携し企業内日本語教室を開催しました（昨年度）。

分かりやすい日本語によるコミュニケーションが増えると、日本人も外国人もより働きやすい環境が生まれます。

国は、日本に居住する外国人が日常生活および社会生活を円滑に営むことができるよう、共生社会を推進するため、2019年に「日本語教育の推進に関する法律」を施行しました。

この法律は、国や地方自治体の責務のほか、事業主に対しては、雇用する外国人とその家族へ仕事や生活に必要な日本語を習得するための学習の機会の提供、その他の日本語学習に関する支援等に努めることを求めています。

外国人を受け入れている事業所が増えている中、受け入れ環境の充実に向けた様々な取り組みが求められています。